

あぶたんつうしん

147号

水門等水位観測員講習会を開催(2月8日)

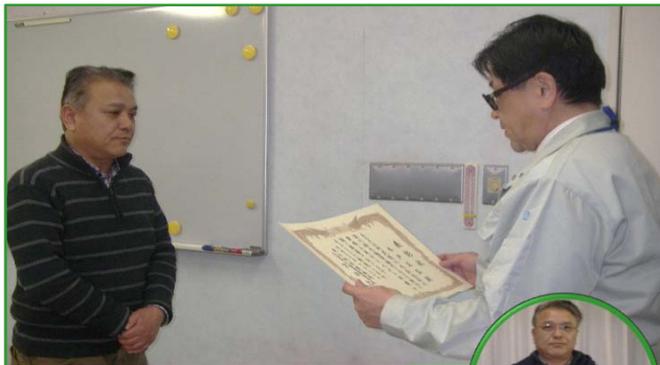


仙台河川国道事務所では、洪水時に本川から支川への逆流を防ぐための施設として、阿武隈川(宮城県内)と名取川(広瀬川、策川含む)に樋管や水門を設置しています。その施設の操作を水位観測員として地域の方々に委嘱し、洪水から地域を守る役割を担っていただいております。

今回、岩沼出張所管内の水位観測員の方々に対して、水位観測とゲート操作に関する簡単なテストや、操作員・水位記録簿の記入実技を行いました。本講習会では、活発な意見を交じえながら洪水時に迅速かつ的確な操作が出来るよう、万全の体制で臨んでいくことを相互で確認しました。



▲操作員記録簿及び水位記録簿記入の実技様子



建設事業関係功労者
仙台河川国道事務所長表彰
【深川排水樋管 水戸 正弘さん】



岩沼出張所管内の水位観測員の皆さんです。
講習会お疲れさまでした。
これからも水害から地域を守るためよろしくお願いたします。



火災発生!



当日の火災現場

2/7(日)午前11時頃、阿武隈大堰管理橋右岸10.4K上流の河川敷において下草を焼く火事が発生しました。その日は北風が強く、大規模な延焼を引き起こしかねませんでしたが、消防や地元消防団、警察の方々の懸命な消火活動により鎮火しました。出火の原因はまだ調査中ですが、堤防の裏には住宅街もあり、特に空気が乾燥しているこの時期は大変危険です。河川敷では絶対に火をおこさないようにして下さい。

法面走行禁止です!



看板設置

法面を走行している白色の軽トラックが同日に2回も発見されました。(車両走行跡)

堤防は、洪水氾濫から住居や農地を守る重要な役割を果たしています。こういった行為はやめましょう!!

(監視カメラ作動中です)

発 行 国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 岩沼出張所
岩沼市館下1丁目2番9号 TEL0223-22-2801 FAX0223-22-2802

